

イビデンESGウェブサイト GRIスタンダード対照表(項目別)

[2020年9月末更新]

GRIスタンダードに基づき、重要性が高い項目を選定しています。

本レポート上の記載ページ数は以下のようになっています。

ガイドラインに記載の側面に対して、当社が特に重要性が高いと特定した側面は青色 で記載しています。

また重要性が高いと特定され、ガイドライン上明記されていない側面についても、対照表上に記載しています。

| 側面 | 項目別の開示事項 | | イビデン株式会社 ESGウェブサイト | |
|--------------------|----------|---|----------------------|--|
| | | | 掲載サイト | |
| マネジメント手法 | | | | |
| マテリアルな項目とその該当範囲の説明 | 103-1 | a. その項目がマテリアルである理由の説明 b. マテリアルな項目の該当範囲。次の記述を含む i. どこでインパクトが生じるのか ii. 組織のインパクトへの関与。例えば、組織のインパクトへの関与は直接的か間接的か、または組織のビジネス関係を通じてインパクトに関連したかどうか c. 該当範囲に関する具体的な制約事項 | | 中期経営計画 |
| マネジメント手法とその要素 | 103-2 | a. 組織がその項目をどのようにマネジメントしているかについての説明 b. マネジメント手法の目的に関する表明 c. マネジメント手法に次の要素が含まれている場合、各要素についての説明 i. 方針 ii. コミットメント iii. 目標およびターゲット iv. 責任 v. 経営資源 vi. 苦情処理メカニズム vii. 具体的な措置(プロセス、プロジェクト、プログラム、イニシアティブなど) | 企業情報 ESG情報 | イビデングループ行動憲章 コーポレート・ガバナンス ESG経営に対する考え方 環境への取り組み |
| マネジメント手法の評価 | 103-3 | a. 組織によるマネジメント手法の評価方法。次の事項を含む i. マネジメント手法の有効性を評価する仕組み ii. マネジメント手法の評価結果 iii. マネジメント手法に関して行った調整 | | |
| カテゴリー: 経済 | | | | |
| 経済パフォーマンス | 201-1 | 創出、分配した直接的経済価値 | 企業情報 株主・投資家情報 | コーポレート・ガバナンス 財務ハイライト 有価証券報告書(第167期有価証券報告書P47-「経理の状況」に記載があります) |
| | 201-2 | 気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会 | 企業情報 ESG情報 | リスクマネジメント 地球環境との共存 |
| | 201-3 | 確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度 | 株主・投資家情報 | 有価証券報告書(第167期有価証券報告書P73-「退職給付関係」に記載があります) |
| | 201-4 | 政府から受けた資金援助 | | |
| 地域経済での存在感 | 202-1 | 地域最低賃金に対する標準新人給与の比率(男女別) | | |
| | 202-2 | 重要事業拠点における、地域コミュニティから採用した上級管理職の比率 | | |
| 間接的な経済的インパクト | | 1.2.1 国や地域、地方レベルの間接的な経済的インパクトを把握するために実施している取り組みを記述する 1.2.2 組織がインフラその他のサービスの必要性を判断するにあたって、コミュニティのニーズ評価を実施したかどうかを説明し、その評価結果を記述する | | |
| | 203-1 | インフラ投資および支援サービス | | |
| | 202-2 | 著しい間接的な経済的インパクト | | |
| 調達慣行 | 204-1 | 地元サプライヤーへの支出の割合 | | |
| 腐敗防止 | 205-1 | 腐敗に関するリスク評価を行っている事業所 | 企業情報 | リスクマネジメント |
| | 205-2 | 腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修 | 企業情報 | コンプライアンス |
| | 205-3 | 確定した腐敗事例と実施した措置 | 企業情報 | コンプライアンス |
| 反競争的行為 | 206-1 | 反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置 | 企業情報 | コンプライアンス |
| 緊急対策 | | 緊急災害時への備え | 企業情報 | リスクマネジメント |

| カテゴリー: 環境 | | | | |
|--|---------------|---|---------------|----------------------------------|
| マネジメント手法 (側面固有のDMAがある場合は、各側面毎に対して記載しています) | G4-DMA | a. 側面がマテリアルである理由、マテリアルと判断する要因となる影響 b. マテリアルな側面やその影響に関する組織のマネジメント方法 c. マネジメント手法の評価 | ESG情報 | 環境マネジメント 地球環境との共存 |
| 原材料 | 301-1 | 使用原材料の重量または体積 | ESG情報 | 環境データ集 |
| | 301-2 | 使用したリサイクル材料 | ESG情報 | 環境データ集 |
| | 301-3 | 再生利用された製品と梱包材 | | |
| エネルギー | 302-1 | 組織内のエネルギー消費量 | ESG情報 | 環境データ集 |
| | 302-2 | 組織外のエネルギー消費量 | | |
| | 302-3 | エネルギー原単位 | ESG情報 | 地球環境との共存 |
| | 302-4 | エネルギー消費量の削減 | ESG情報 | 地球環境との共存 |
| | 302-5 | 製品およびサービスのエネルギー必要量の削減 | | |
| 水 | 303-1 | 水源別の総取水量 | ESG情報 | 地球環境との共存 環境データ集 |
| | 303-2 | 取水によって著しい影響を受ける水源 | ESG情報 | 地球環境との共存 |
| | 303-3 | リサイクル・リユースした水 | ESG情報 | 地球環境との共存 環境データ集 |
| 生物多様性 | 304-1 | 保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト | ESG情報 | 地球環境との共存 |
| | 304-2 | 活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト | | |
| | 304-3 | 生息地の保護・復元 | ESG情報 | 地球環境との共存 |
| | 304-4 | 事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種 | | |
| 大気への排出 | マネジメント手法の開示事項 | GHG排出量目標を提示する際、報告組織は、目標達成のためにオフセットを使用しているか否かを説明し、その種類、量、基準、仕組みを明記しなければならない。 | | |
| | 305-1 | 直接的な温室効果ガス(GHG)排出量(スコープ1) | ESG情報 | 地球環境との共存 環境データ集 |
| | 305-2 | 間接的な温室効果ガス(GHG)排出量(スコープ2) | ESG情報 | 地球環境との共存 環境データ集 |
| | 305-3 | その他の間接的な温室効果ガス(GHG)排出量(スコープ3) | ESG情報 | 環境データ集 |
| | 305-4 | 温室効果ガス(GHG)排出原単位 | ESG情報 | 地球環境との共存 |
| | 305-5 | 温室効果ガス(GHG)排出量の削減 | ESG情報 | 地球環境との共存 |
| | 305-6 | オゾン層破壊物質(ODS)の排出量 | | |
| | 305-7 | 窒素酸化物(NOx)、硫黄酸化物(SOx)、およびその他の重大な大気排出物 | ESG情報 | 環境データ集 |
| 排水および廃棄物 | 306-1 | 排水の水質および排出先 | ESG情報 | 環境データ集 |
| | 306-2 | 種類別および処分方法別の廃棄物 | ESG情報 | 環境データ集 |
| | 306-3 | 重大な漏出 | ESG情報 | 環境マネジメント |
| | 306-4 | 有害廃棄物の輸送 | | |
| | 306-5 | 排水や表面流水によって影響を受ける水域 | | |
| 環境コンプライアンス | 307-1 | 環境法規制の違反 | ESG情報 | 環境マネジメント |
| サプライヤーの環境評価 | 308-1 | 環境基準により選定した新規サプライヤー | 企業情報 ESG情報 | コンプライアンス 地球環境との共存 |
| | 308-2 | サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置 | 企業情報 ESG情報 | コンプライアンス 環境マネジメント 地球環境との共存 |

| カテゴリー: 社会 | | | | |
|--|---------------------|---|---------------|-----------------------|
| マネジメント手法 (側面固有のDMAがある場合は、各側面毎に対して記載しています) | G4-DMA | a. 側面がマテリアルである理由、マテリアルと判断する要因となる影響 b. マテリアルな側面やその影響に関する組織のマネジメント方法 c. マネジメント手法の評価 | 企業情報 | 人財マネジメント |
| 雇用 | 401-1 | 従業員の新規雇用と離職 | ESG情報 | 社会性データ集 |
| | 401-2 | 正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当 | | |
| | 401-3 | 育児休暇 | 企業情報 ESG情報 | 人財マネジメント 社会性データ集 |
| 労使関係 | 402-1 | 事業上の変更に関する最低通知期間 | | |
| 労働安全衛生 | 403-1 | 正式な労使合同安全衛生委員会への労働者代表の参加 | 企業情報 | 人財マネジメント |
| | 403-2 | 傷害の種類、業務上傷害・業務上疾病・休業日数・欠勤および業務上の死亡者数 | 企業情報 ESG情報 | 人財マネジメント 社会性データ集 |
| | 403-3 | 疾病の発症率あるいはリスクが高い業務に従事している労働者 | | |
| | 403-4 | 労働組合との正式協定に含まれている安全衛生条項 | 企業情報 | 人財マネジメント |
| 研修と教育 | 404-1 | 従業員一人あたりの年間平均研修時間 | ESG情報 | 社会性データ集 |
| | 404-2 | 従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム | 企業情報 | 人財マネジメント |
| | 404-3 | 業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合 | 企業情報 | 人財マネジメント |
| ダイバーシティと機会均等 | 405-1 | ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ | 企業情報 ESG情報 | 人財マネジメント 社会性データ集 |
| | 405-2 | 基本給と報酬総額の男女比 | | |
| 非差別 | 406-1 | 差別事例と実施した救済措置 | 企業情報 | コンプライアンス 人財マネジメント |
| 結社の自由と団体交渉 | マネジメント手法の開示事項(推奨事項) | 報告組織は、労働組合の結成または労働組合への参加、団体交渉の実施、労働組合活動への参画に関する労働者の意思決定に影響を与える可能性があると考えられる方針がある場合、そのすべての方針について記述するのが望ましい。 | | |
| | 407-1 | 結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー | | |
| 児童労働 | 408-1 | 児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー | 企業情報 | コンプライアンス 人財マネジメント |
| 強制労働 | 409-1 | 強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー | 企業情報 | コンプライアンス 人財マネジメント |
| 保安慣行 | 410-1 | 人権方針や手順について研修を受けた保安要員 | | |
| 先住民の権利 | 411-1 | 先住民の権利を侵害した事例 | | |
| 人権アセスメント | 412-1 | 人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所 | | |
| | 412-2 | 人権方針や手順に関する従業員研修 | 企業情報 | 人財マネジメント |
| | 412-3 | 人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた重要な投資協定および契約 | | |
| 地域コミュニティ | 413-1 | 地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所 | ESG情報 | 社会貢献活動 |
| | 413-2 | 地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト(顕在的、潜在的)を及ぼす事業所 | ESG情報 | 環境マネジメント |
| サプライヤーの社会への影響評価 | 414-1 | 社会的基準により選定した新規サプライヤー | 企業情報 | コンプライアンス |
| | 414-2 | サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置 | 企業情報 | コンプライアンス |
| 公共政策 | マネジメント手法の開示事項(推奨事項) | 1.2.1 公共政策の策定およびロビー活動への参加の焦点である重要論点 1.2.2 重要論点に対する組織のスタンス、および組織のロビー活動における立場と公開している組織の方針や目標、その他の公的な立場との相違 | | |
| | 415-1 | 政治献金 | ESG情報 | 社会性データ集 |
| 顧客の安全衛生 | 416-1 | 製品およびサービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価 | | |
| | 416-2 | 製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例 | | |
| マーケティングとラベリング | 417-1 | 製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項 | | |
| | 417-2 | 製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例 | | |
| | 417-3 | マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例報 | | |
| 顧客プライバシー | 418-1 | 顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立 | 企業情報 | コンプライアンス リスクマネジメント |
| 社会経済面のコンプライアンス | 419-1 | 社会経済分野の法規制違反 | 企業情報 | コンプライアンス 人財マネジメント |
| 紛争鉱物 | 紛争鉱物への対応 | | 企業情報 | コンプライアンス |
| 労働時間 | 労働時間の管理 | | 企業情報 | 人財マネジメント |